

高校までの学習を基本的に忠実に、丁寧に行っていることが望まれます。過去問題集に早めに取り組むのが合格の鍵です。

出願要件

次の①～③のいずれかに該当する者。ただし、国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合、加えて日本語能力試験「N2」以上(「英語インテンスブプログラム」志望の場合は「N1」)に合格している者。

- ① 高等学校または中等教育学校を卒業した者および2024年3月までに卒業見込みの者。
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2024年3月までに修了見込みの者。
- ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
なお、第150条の7(大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの)に該当する者は、個別の出願資格審査を実施しますので、出願期間開始日の1ヶ月前までに入試・広報部にお問い合わせください。

出願期間

選抜種別	出願期間(締切日消印有効)	窓口受付日※	
前期日程	2023年12月25日(月)～2024年1月12日(金)	2024年1月15日(月)	9:00～15:00(守口キャンパス)
中期日程	2024年1月22日(月)～2月2日(金)	2024年2月5日(月)	
後期日程	2024年2月13日(火)～2月21日(水)	2024年2月22日(木)	

※窓口受付は出願書類の受付のみです。受付当日までにインターネット出願登録を完了しておいてください。

出願書類

- ① 志願票
印刷したインターネット入学志願票(アップロードした顔写真が印刷されたもの)。
- ② 調査書(文部科学省指定様式)
出身学校長が作成し、厳封したもの。(前期日程・中期日程で2日間連続受験の場合は1通で可。)
※高等学校卒業程度認定試験合格者(見込みを含む)は調査書に代えて「合格成績証明書」が必要です。
なお、高等学校等で取得した科目(免除科目)がある場合は、その成績証明書も提出してください。
- ③ インテンスブ志望理由書(本学所定用紙:ダウンロード)受験方法はP27参照
国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の「英語インテンスブプログラム」・「中国語インテンスブプログラム」が第1志望の者は提出してください。
- ④ 日本語能力試験成績証明書
国際教養学部(国際コミュニケーション学科/国際観光学科)の志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合、日本語能力試験「N2(またはN1)成績証明書(原本)」を提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)
- ⑤ 各種英語関連証明書
英語科目における「英語外部試験利用選抜制度」(詳細はP27参照)を利用する者は、実用英語技能検定やTOEICの証明書・認定証(いずれも原本)を提出してください。(原本は選抜日当日に返却します。)
上記以外の資格やスコアについては、出願期間開始日の2週間前までに入試・広報部までお問い合わせください。
- ⑥ 特待生制度(奨学金給付)志望理由書(本学所定用紙:ダウンロード)受験方法はP27参照
経営経済学部・人間科学部・国際教養学部・短期大学の各「特待生制度(奨学金給付)」を志望する者は、「特待生制度(奨学金給付)志望理由書【経営経済学部・人間科学部・国際教養学部・短期大学 共通】」を提出してください。
- ⑦ 入学検定料免除届(本学所定用紙:ダウンロード)詳細はP30参照
入学検定料免除の対象となる者は、必要な証明書類を添えて提出してください。

注1) 最大4つの学科・コースを選択(志望順位選択)することができます。ただし、短期大学部が第1志望の場合は第2志望以下に大学の学科を選択できません。また、志望順位の組み合わせが決まっている学科がありますので、詳細はP30「出願上の注意事項」を確認してください。

注2) 志望順位を選択し、複数学科(コース)に合格した場合は、最上位の志望学科(コース)にのみ合格通知書を郵送します。

注3) 国際コミュニケーション学科/国際観光学科の「インテンスブプログラム(英語・中国語)」の選択は第1志望に限ります。

注4) 窓口受付日を除き、出願書類の提出は郵送に限ります。インターネット出願登録で印刷した宛名を用いて、簡易書留速達郵便で郵送してください。

入学検定料

30,000円

割引特典 前期日程・中期日程において、2日間連続で受験した場合、2日目の入学検定料を10,000円に割引きます。
2日間連続受験の入学検定料: 1日目入学検定料30,000円+ 2日目入学検定料10,000円=40,000円

受験科目・試験時間・解答方式

大学【前期日程・中期日程 共通】

受験科目:①国語/国語【「国語総合」、「現代文B」(古文・漢文を除く)】
②外国語/英語【「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」(リスニングを除く)】
③選択科目/「日本史B」、「世界史B」、「数学Ⅰ・数学A」の中から1科目選択

上記①~③の3科目受験が必須。

試験時間:①国語 10:00~11:00(60分)
②英語 11:30~12:30(60分)
③選択科目 13:30~14:30(60分)

解答方式:「国語」・「英語」・「日本史B」・「世界史B」はマークセンス方式、「数学Ⅰ・数学A」は記述式

注)出願後の科目変更は不可。

大学【後期日程】

受験科目:①国語/国語【「国語総合」、「現代文B」(古文・漢文を除く)】
②外国語/英語【「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」(リスニングを除く)】

上記①・②の2科目受験が必須。

試験時間:①国語 10:00~11:00(60分)
②英語 11:30~12:30(60分)

解答方式:マークセンス方式

短期大学部【前期日程・中期日程・後期日程 共通】

受験科目:①国語/国語【「国語総合」、「現代文B」(古文・漢文を除く)】
②外国語/英語【「コミュニケーション英語Ⅰ」、「コミュニケーション英語Ⅱ」(リスニングを除く)】

上記①・②のうち1科目、または①・②の2科目受験も可。**ただし、短期大学部 特待生制度(奨学金給付)を志望する場合は2科目受験が必須。**

試験時間:①国語 10:00~11:00(60分)
②英語 11:30~12:30(60分)

解答方式:マークセンス方式

注)出願後の科目変更は不可。

選抜方法・配点

大学【前期日程・中期日程 共通】

「国語」・「英語」・「選択科目」(各100点満点)のうち、高得点2科目の合計点(200点満点)、および出願書類を参考に総合判定し、合否を決定します。

大学【後期日程】

「国語」・「英語」(各100点満点)のうち、高得点1科目、および出願書類を参考に総合判定し、合否を決定します。

短期大学部【前期日程・中期日程・後期日程 共通】

「国語」もしくは「英語」(各100点満点)、または2科目受験のうち高得点1科目(100点満点)、および出願書類を参考に総合判定し、合否を決定します。

選抜日・選抜会場

選抜種別	選抜日	選抜会場
前期日程	2024年1月20日(土)・1月21日(日)	本学(守口キャンパス)、京都(TKPガーデンシティ京都タワーホテル)、岡山(後楽ホテル)、沖縄(沖縄県市町村自治会館)
中期日程	2024年2月10日(土)・2月11日(日)	本学(守口キャンパス)
後期日程	2024年3月1日(金)	本学(守口キャンパス)、岡山(サン・ピーチOKAYAMA)

注1)前期日程・中期日程は選抜日自由選択(出願時に選択)。

注2)地方会場は都合により変更することがあります。

合格発表日・入学手続き期間

選抜種別	合格発表日	入学手続き期間（締切日厳守）
前期日程	2024年1月26日（金）	2024年1月27日（土）～2月2日（金）
中期日程	2024年2月16日（金）	2024年2月17日（土）～2月26日（月）
後期日程	2024年3月8日（金）	2024年3月9日（土）～3月14日（木）

一般選抜 前期日程・中期日程・後期日程の国際コミュニケーション学科／国際観光学科「インテンシブプログラム（英語・中国語）」受験方法

① 「インテンシブプログラム（英語・中国語）」

インターネット出願時に「英語インテンシブプログラム」または「中国語インテンシブプログラム」を選択し、本学所定用紙（ダウンロード）の「インテンシブ志望理由書」を必ず提出してください。

ただし、「英語インテンシブプログラム」志望者で、日本国内での義務教育期間が9年間に満たない場合は、日本語能力試験「N1」に合格している者に限りません。対象者は上記に加え、「N1成績証明書（原本）」の提出が必要です。（原本は選抜日当日に返却します。）

※「中国語インテンシブプログラム」では、入学後半年間の準備期間を経て、本学が定める基準を満たした者のみ本プログラムの継続受講が許可されます。

② 国際コミュニケーション学科／国際観光学科「インテンシブプログラム（英語・中国語）」の合否

- ①「英語インテンシブプログラム」の合否判定は、科目試験の「英語」および出願書類を参考に総合判定します。
- ②「中国語インテンシブプログラム」の合否判定は、科目試験および出願書類を参考に総合判定します。
- ③「インテンシブプログラム（英語・中国語）」の合否判定は、国際教養学部各学科における合否判定とは別に行うため、「インテンシブプログラム（英語・中国語）」の判定が不合格であっても、志望する各学科の一般生として合格することもあります。

一般選抜 前期日程・中期日程・後期日程の「特待生制度（奨学金給付）」受験方法

① 経営経済学部・人間科学部・国際教養学部・短期大学部「特待生制度（奨学金給付）」

インターネット出願時に「経営経済学部特待生」・「人間科学部特待生」・「国際教養学部特待生」・「短期大学部特待生」のいずれかを選択し、本学所定用紙（ダウンロード）の「特待生制度（奨学金給付）志望理由書【経営経済学部・人間科学部・国際教養学部・短期大学部 共通】」を必ず提出してください。

② 「経営経済学部・人間科学部・国際教養学部特待生制度（奨学金給付）」の採否

「経営経済学部・人間科学部・国際教養学部特待生制度（奨学金給付）」の採否判定は、一般選抜科目試験および出願書類を参考に総合判定します。大学の各学科における合否判定とは別に行うため、「特待生（奨学金給付）」の判定が不採用であっても、志望する各学科の一般生として合格することもあります。

③ 「短期大学部特待生制度（奨学金給付）」の採否

「短期大学部特待生制度（奨学金給付）」の採否判定は、一般選抜科目試験（国語・英語の2科目受験必須）および出願書類を参考に総合判定します。短期大学部の各学科・コースにおける合否判定とは別に行うため、「特待生（奨学金給付）」の判定が不採用であっても、志望する各学科・コースの一般生として合格することもあります。

英語外部試験利用選抜制度（大学・短期大学部：全学部・学科・コース共通）

適用対象 一般選抜（前期日程・中期日程・後期日程）における「英語」科目受験者

実用英語技能検定またはTOEICの資格・点数取得者は、出願時に「合格証明書（原本）」（日本英語検定協会発行）または「公式認定証（原本）」（国際ビジネスコミュニケーション協会発行）を提出することにより、下記①～③の得点とみなし、選抜日当日の英語得点と比較して高い方の得点で合否判定します。下表以外の資格やスコアについては、出願期間開始日の2週間前までに入試・広報部までお問い合わせください。

英語外部試験	選抜種別	一般選抜 前期日程・中期日程・後期日程
① 実用英語技能検定準2級またはTOEIC 450点以上の取得者		英語得点を60点とみなす
② 実用英語技能検定2級またはTOEIC 550点以上の取得者		英語得点を80点とみなす
③ 実用英語技能検定準1級またはTOEIC 730点以上の取得者		英語得点を100点とみなす